様式第２

特　定　施　設　使　用　届　出　書

　　年　　月　　日

交　野　市　長　　殿

 届　出　者　　 住　所

氏　名

 （法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

騒音規制法第７条第１項

の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

振動規制法第７条第１項

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 |  | 着工予定年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
| 工場又は事業場の所在地 |  | 使用開始予定年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
| 工場又は事業場の事業内容 |  | ※整理番号 |  |
| 常時使用する従業員数 |  | ※受理年月日 |  |
| 用途地域 |  | ※施設番号 |  |
| 騒音（振動）の防止の方法 | 別紙のとおり | ※審査結果 |  |
|  | ※備考 |  |
| 特定施設の種類 | 型式 | 公称能力 | 数 | 使用開始時刻（時：分） | 使用終了時刻（時：分） |
| 騒･振 |  |  |  |  |  |  |
| 騒･振 |  |  |  |  |  |  |
| 騒･振 |  |  |  |  |  |  |
| 騒･振 |  |  |  |  |  |  |
| 騒･振 |  |  |  |  |  |  |

備　考 １　特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第１（振動規制法施行令別表第１）に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。

 ２　騒音（振動）の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、

遮音塀の設置、吊基礎、直接支持基盤（板ばね、コイルばね等を使用するもの）若しくは空気ばねの設置等騒音

（振動）の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

 ３　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすると。

４　※印の欄には、記載しないこと。